



Title	新年のごあいさつ
Author(s)	三橋, 昭男; 辻野, 守典; 福住, 弘雄 他
Citation	makoto. 1989, 65, p. 2-5
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/85982
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

新年のごあいさつ



大阪府環境保健部長

三橋 昭 男

年頭にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

皆様には、つつがなく新春を迎えられたことと、心からお喜び申し上げます。

旧年中は本府の環境保健行政に格別のご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本府におきましては、近年の急激な高齢化に伴い、福祉と保健、さらには医療を一貫して取り扱うため、大規模な機構改革を行って1年2ヶ月が経過し、おかげ様で順調にその成果を挙げてまいっております。

本年におきましては、高度医療施設整備に際して府立病院の近代化整備事業、乳児・幼児に重点を置き、医療体制と研究機能を併せもった技術的中核施設としての母子保健総合医療センター小児医療部門の整備事業、府下各保健所におけるソフトおよびハード面での整備充実、医療技術短期大学（仮称）の整備等、府民の皆様にご密接な関わりを持つ諸施策に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

また、明年に予定される「国際花と緑の博覧会」の開催まで、あと450日あまりとなり、関連事業整備計画に基づき、道路・下水道・河川および公園等の整備に関しましても、貴協会を始め関係諸団体のご協力を得まして、成功へ向けて努力してまいりたいと存じます。

最後になりましたが、貴協会の今後のますますのご発展、ご活躍を心よりお祈り致しまして新年のごあいさつとします。



年頭のごあいさつ



財団法人大阪防疫協会

理事長辻野 守典

つつしんで新年のごあいさつを申し上げます。旧年中は何かと御指導を賜わり厚く御礼申し上げますとともに、本年もよろしく御指導賜りますよう御願い申し上げます。

さて、バイオテクノロジーの進歩はめざましいものがあります。「バイオリクター」(生物反応炉)では、リアクター内のセラミックス製の網(荷電され)に吸着された酵母によって、日本酒醸造用の「バイオリクター」が開発され、2か月の醸造日数が8日に短縮出来るとか報じられています。生産工程の劇的な変化をもたらし、おいしい新酒を生産することになるのでしょうか。

ところで、すばらしい高分子材料「プラスチック」は、計り知れない効用の反面、地球上の「炭素サイクル」の中で、微生物によって炭酸ガスに還元されることのない素材であるため、「地球上の炭素の循環を阻害し、生態系に重大な影響を及ぼすおそれがある」とされるようになって来ました。

21世紀は化学の時代とも言われていますが、この大変やっかいな「プラスチック廃棄物」も、微生物の利用で問題解決の日が近づいて来たようです。ある研究では、水素細菌(ポリエステルは微生物にとって、エネルギー貯蔵物質に当たり、人間でいうとグリコーゲンや脂肪の役割を担っているとか)を利用することで、「生物分解性プラスチック」を作るのに成功しているとか。新素材革命は、「化学技術の高度化と融合化」が相まって限りない応用分野の可能性を秘めています。

またバイオ関連は芸術の分野にも広がっており、バイオアート、DNAミュージックもあるようで、DMAの遺伝情報、AGCTの並びを音楽のドレミファに置きかえると、「インシュリンに関するDNAミュージック」は、シューベルトのある曲の第三章の一部とぴったり一致するとか、なんだか心臓の鼓動がミュージックに変わっていくような気がして来ます。

新年のごあいさつ



大阪市環境保健局長
福住 弘 雄

新春を迎え、皆々方にとりまして新しい年が、幸せの多い年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

平素は、本市の環境保健行政に対しまして格別なる御協力を賜っておりますことを心から厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、今年は市制100周年にあたります。この長い歴史と伝統のうえに立ち、きたるべき21世紀に向けて大きく飛躍をとげるための各種記念事業を実施し、都市基盤の整備に努めているところであります。

来年には「国際花と緑の博覧会」が開催されるのに引き続き、我が国初めての24時間空港と期待されている「関西国際空港」の建設が進められております。国際交流も一段と促進される中で、大阪市が健康で文化的な魅力ある国際都市として発展するためには、よりよい生活環境の整備を進めることが極めて重要なことと考えております。

快適な住みよい街づくりを推進するうえで環境保健行政は、重要かつ基本であります。一方では、より効率的な環境保健行政の推進が求められており、幅広い専門知識や高度な技術が必要とされております。我々行政側の努力はもちろんのことですが、着実な実績をあげておられる貴協会のお力添えに大きな期待を寄せているところであります。

貴協会の今後ますますの御発展と会員の皆様方の御活躍、御健勝をお祈り申しあげまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のごあいさつ



堺市衛生部長
大 保 雅 嘉

1989年の新春を迎え、皆様お健やかに御越年のことと存じます。旧年中は本市衛生行政に格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市は今年市制100周年に当たり、21世紀へはばたかんとする重要な年を迎えました。この3月からは、市制100周年のメインイベントとして、大仙公園において「ダッハランド'89大阪」が開催されますが、これは日本とオランダの修好380周年を記念して、「ときめく・ひと・ときー国際交流新時代」を基本テーマに開かれる博覧会です。開港まで4年とせまった関西新空港、まさに国際交流が地元で展開するに当たり、格好のイベントですが、行政マンとしては、単にイベントで終わらせるのではなく、これを契機に長い歴史に培かれた伝統と基盤の上に新しい時代を創造すべく、叡智を結集して邁進せねばならないと考えております。

保健衛生行政の分野においては、高齢化社会を迎え、生涯にわたる健康づくり、生きがいをいかに推進すべきかが今後の課題であり、本市でも新しい年、1989年、(仮)鳳保健文化センターの開所をはじめとして、(仮)口腔衛生センター、二つ目の休日診療センターの建設、2億円を基金とした「堺市健康生きがいきづくり基金」事業のスタート等の施策を予定しておりますが、これらを契機に、住民の衛生思想、保健医療の向上につなげれば、よりいっそうの衛生行政の充実を図れるのではないかと考えております。そのためにも貴協会のご協力、ご指導を従来にも増してお願いする次第であります。

最後になりましたが、皆様方のご健勝と貴協会の益々のご発展をお祈りして、新年の挨拶といたします。

新年のごあいさつ



東大阪市保健衛生部長

上田 與四三

1989年の年頭に当り謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年中は本市の保健衛生行政の推進に関し格別の御支援、御協力を賜りまことにありがとうございました。

近年我が国におきましては、人口構成の急激な高齢化と生活水準の向上に伴い、生活環境の整備ないしは保健衛生の増進についての住民の関心と要望は逐年増大の機運にあり、私も行政を与る者といましては日々これ等の社会的なニーズに的確、且つ迅速に対応していくことが大きな課題となっております。広範多岐にわたるこれ等の分野の施策に関し、本市におきましては、夙に、総合計画のなかで今後目指すべき都市像の一つを、「健康で生きがいを感じるまち」と位置付け安全で健康な市民生活を保証するため、生活環境の整備に力点を置くべきことを強調しておりまして、具体的には、貴協会の事業活動にも関係の深いねずみ、衛生害虫等の駆除につきましても、合理的、かつ科学的な駆除作業の推進と併せて、市民に対する適切な駆除指導の強化の必要性を謳っているところであります。市民一般に対する害虫等の駆除についての啓発の一環として、前年に引き続き、昨年も「暮らしのなかの虫、むし展」を開催し、或は希望者に対する薬剤配布の場を利用した説明会等を行いました。お蔭様でいずれも相当数の市民の参加を得ることが出来ました。なお、本年度中にはより広い市民層へのアピールを目標とした「健康展」の開催も予定されておりますので、これが企画、運営等につきまして何分の御教示を戴ければ幸甚に存じます。

末筆になりましたが貴協会の本年の益々の御発展と会員各位の御多幸をお祈り申し上げて御挨拶に代えさせて戴きます。

年頭にあたりて



阪急電鉄株式会社

運輸部管理課長

山口 弘 雄

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新春を迎え、皆様方のご多幸とご繁栄を心からお祈りいたしますとともに、大阪防疫協会の皆様には、平素より駅、電車の清掃について大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年当社は、ストアードフェアシステムという新しい改集札システムの導入を発表いたしました。この新しい改集札システムは、予め購入したプリペイドカードを自動改集札機に直接投入し、降車時に利用金額分を減額していくという画期的なシステムで、1992年度稼働を予定しています。これに先立ち、本年4月にはプリペイドカードの発売を開始します。

従来より、当社は、他社に先がけて、駅務近代化に取り組み、成果を収めてまいりましたが、このシステム導入により、次代を先取りした鉄道のキャッシュレス化を進め、なお一層の合理性、利便性の向上を目指します。

一方、民鉄界に目を転じますと、民営化したJRが、そのプレゼンスを高め、本格的な競争時代の幕開けが近いことを告げております。駅係員の親切丁寧な対応、相次ぐ企画商品の発売、トイレを中心とした駅施設の改善等JRの積極的な姿勢には、目を見張るものがあります。しかしながら、私たちはこれを脅威と受け止め守勢に立つのではなく、新たな飛躍の好機とみて、公正な競争のもと切磋琢磨して、鉄道の魅力を高めていきたいと考えています。

昨今お客様のニーズは多様化し、駅、電車の美化についての関心は顧に高くなっています。貴協会の皆様には、従前にもまして当社業務に対するご尽力をお願いして、新年のごあいさつといたします。

新年を迎えるにあたって



南海電気鉄道株式会社

鉄道事業本部
運輸部営業課長

正木 薫

謹んで年頭のご挨拶を申しあげます。
新春を迎え皆様のご多幸とご繁栄を心から祈念申しあげます。

さて、現在の鉄道事業は厳しい競争の時代に突入していると言われております。これは私達の周囲の環境変化、即ち JR という巨大私鉄の出現や公営高速鉄道の郊外への路線延長等により、従来の民鉄と激しい競争状況を醸し出していることから明白であり、この現実を我々は深く認識して日常の業務の中に活かしていかなければなりません。

生半可な対応はその命運を決することにもなりかねません。

鉄道の輸送サービスの基本は『安全』であり、これは他の交通手段に較べて最も優れている点であります。この安全を基礎に我々はサービスの中味を充実させていかなければなりません。サービスの要はダイヤであります。それ以外にも、お客様が発駅から目的駅に至るまでの間、目に触れるもの、耳にするもの、或は肌で感じるもの等々、全てについて、『快さ』があるかどうか再検討することも大切なポイントであります。このように快適性を追及していくことが今後重要なサービスの要素となってきていくことは周知のとおりであります。輸送力増強による混雑緩和や車両の冷房化、駅施設の改良等設備の充実はもとより、接遇の向上や、美しい駅を目ざす環境の整備、人的、物的両面での改善は目を見張るものがありますが、我々は時代を先取りし、地道な努力を継続していくことが肝要であると考えております。今後とも旅客施設の美化推進、衛生環境の保持を貴協会に特段のご協力をお願いします。最後になりましたが貴協会のご発展を祈りまして新年のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ



関西テレビ放送株式会社

施設管理部長

井之川 忠一

新年あけましておめでとうございます。皆様には、つつがなく新春をお迎えの事と、心からお慶び申しあげます。さて、私共関西テレビ放送は、お陰様で昨年11月に、開局30周年を迎える事ができました。この30年の間に、テレビの放送も大きく変化して参りました。技術的にみれば、昭和33年頃は、すべて白黒放送であったものが、現在では、ほとんどカラーで放送されています。音声多重放送が開始され、ステレオ放送や二ヶ国語放送が楽しめるようになりました。又、文字多重放送も開始されており、これに続いて、衛星放送やハイビジョン等、新しいものが次々と実用化されてくるものと思われまます。番組内容の面から云えば当初ドラマや外国映画・劇場中継等がよく見られていましたが、最近では、バラエティーションや視聴者参加番組・ニュース番組等が好まれるようになるなど、どんどん変化して来ています。当社では、この変化に遅れる事なく、時代のニーズに合った番組を放送するように頑張っています。昨年は、在阪で、連続25ヶ月間視聴率トップという記録を達成することができました。皆様が、この makoto をお読みになる年末年始にも是非、当社の番組を見ていただきたいと思ひます。次に私事で恐縮ですが、昨年7月から、建物・電気・ガス・水道その他の設備の維持管理に従事致しておりますが、その仕事の範囲の広さに驚いております。社内に仕事のしやすい環境を作るには、冷暖房や照明等の設備と共に、保健衛生を良好に保つ事が、非常に大切な事だと思ひます。その為には、専門的知識と技術を駆使して実績をあげておられる貴協会のご協力を得て、一層の向上を目指したいと思っております。最後に、貴協会のご繁栄と、会員の皆様方の益々の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。